

1
EK617057

扶鉄先マーク押印				記号	来	歴	出庫番号	年月日	訂正	審査
				△						
				△						
				△						

SCX550台船上クレーン 補助ジブ(2)付主ジブ定格総荷重表

主ジブ長さ(m)	13	16	19	22	25	28	31	34	37
主ジブに対する補助ジブ(2)の傾斜角度(度)	28	28	28	28	28	28	28	28	28
作業半径(m)									
4.7	35.15								
5.0	31.90								
5.5	27.60	27.50							
6.0	24.25	24.20	6.3mx22.50t						
7.0	19.50	19.40	19.40	19.30	7.8mx16.55t				
8.0	16.20	16.15	16.10	16.00	15.95	8.6mx14.40t			
9.0	13.85	13.75	13.70	13.65	13.60	13.50	9.4mx12.65t		
10.0	12.05	11.95	11.90	11.85	11.80	11.70	11.65	10.1mx11.40t	10.9mx10.25t
12.0	9.35	9.40	9.30	9.25	9.20	9.15	9.10	9.00	8.90
14.0	12.4mx8.65t	7.65	7.60	7.50	7.45	7.40	7.35	7.25	7.15
16.0		15.0mx6.95t	6.35	6.25	6.20	6.10	6.05	6.00	5.90
18.0			17.6mx5.60t	5.35	5.25	5.20	5.15	5.05	5.00
20.0				4.65	4.55	4.45	4.35	4.30	4.25
22.0				20.2mx4.55t	3.95	3.85	3.80	3.70	3.60
24.0					22.8mx3.80t	3.35	3.35	3.25	3.15
26.0						25.4mx3.10t	2.90	2.85	2.75
28.0							2.55	2.45	2.40
30.0								2.20	2.10
32.0									
33.2								30.6mx2.10t	1.85
主ジブ傾斜角の範囲	30°~77°	30°~77°	30°~77°	30°~77°	30°~77°	30°~77°	30°~77°	30°~77°	30°~77°
ロープ掛数	6	5	4	3	3	3	2	2	2
吊上げ速度 (m/s)	0.21	0.25	0.31	0.41	0.41	0.41	0.62	0.62	0.62
旋回速度 (rad/s)	0.22	0.22	0.20	0.19	0.18	0.17	0.17	0.16	0.15
起伏ロープ速度 (m/s)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

1. 作業半径とは、負荷時におけるクレーンの旋回中心からつり荷の重心までの水平距離です。
2. 上表の定格総荷重で許容される台船の傾斜角は最大3°です。
3. 上表の定格総荷重は移動式クレーン構造規格に準拠し、かつ標準クローラクレーン用定格総荷重の90%以内の値になっています。
4. 実際につり上げられる荷重は、上表の定格総荷重から「主巻フック+補助巻フック」などのつり具一切の質量を差し引いた値です。
5. カウンタウェイトの質量は、18.7tです。
6. 作業を行うときは、必ずサイドフレームを規定位置まで拡張してください。

7. 巻上ロープ掛数と定格総荷重の最大値、フックの質量は下表のとおりです。

フック容量 (t)	フック質量 (t)	定格総荷重の最大値 (t)					
		6本掛	5本掛	4本掛	3本掛	2本掛	1本掛
55.0	0.70	35.15	32.5	26.0	19.5	13.0	-
30.0	0.36		30.0	26.0	19.5	13.0	-
15.0	0.32				15.0	13.0	-

使用機種	年月適用作業	AM

製図 RYU TAKABA 17.9.14
 審査 RYU TAKABA
 承認 M. SHIBAYAMA
 SCX550 台船上CR 補助ジブ(2)付 主ジブ定格総荷重表
 日立住友重機械建機 クレーン株式会社
 EK617057 1/1